

伝説が見える・伝わる、観光まちづくりー 三好市東祖谷の平家落人伝説と伝統文化・茅葺き集落
 など多様な地域資源を、住民と来訪者がともに磨き高め合う新しい歴史観光まちづくり事業 (徳島県三好市)

過疎・高齢化に直面する山村集落の茅葺古民家や秘境の食材、歴史・文化などを地域資源として捉え直し、日本文化に関心高い内外の潜在的来訪者に伝統的な田舎暮らしのライフスタイルそのものを提供する新たな山村滞在型観光モデルを構築する。



東祖谷地域の伝統的茅葺古民家



観光体験プログラム



取組を支える担い手の育成



古民家レストランで提供される地域の食材

平成21年度の主な取組

- ① 観光体験プログラムや古民家レストランのビジネスモデルの確立。
- ② 各取組を支える担い手の確保・育成。
- ③ 各取組の運営を担う事業法人の設立に向けた自立的運営体制の構築。
- ④ 各取組の拠点となる空き古民家の確保・再生。

平成22年度以降の展開

事業法人設立による各取組の自立的展開や所要のハード整備を進めることにより滞在体験型観光事業の本格展開を行い、過疎等に悩む同種の地域のモデルとなる中山間集落の再生を図る。

水辺に人が集まるまちづくり～吉野川を挟んだ水際交流拡大プロジェクト～(その2)
 (徳島県徳島市・鳴門市・北島町・松茂町・藍住町)

昭和初期までの主要航路「撫養(むや)航路」を復活させ、その両端で朝市を同時開催するなどの工夫により阿波踊り期以外低迷する観光客を定常的に呼び込むとともに、地場産品の振興や河川美化への市民の関心の惹起を図り、観光・産業振興・環境に複合的に取り組む「水の都」の再生を図る。



沿川での観光体験プログラムの展開



鳴門市・徳島市での朝市との連携



撫養航路



平成21年度の主な取組

- ① 撫養航路の実験運航を通じて自立的な運営スキームを確立。
- ② 撫養航路と各地の朝市との連携体制の構築。
- ③ 沿川各地との広域的な連携による体験ツアープログラムの企画・試行。

平成22年度以降の展開

撫養航路の定期運航を自立的に行うとともに、体験ツアープログラムの充実、航路周辺各地での朝市ネットワークの拡大、新規航路の開拓、航路の清掃・美化活動との連携を行うことにより、観光交流人口の拡大や河川美化等を進め、「水の都」の活性化を実現する。

「うどんの国から讃岐(さぬき)日和(びより)の国へ」

～高松から始まる100万人のラブレター・プロジェクト～ (香川県)

香川県全域を1つの観光地として捉え、県内各エリア固有の地域資源を有効活用した広域観光ネットワークを構築。地域の担い手となる地域リーダーを養成、地域情報の持続的発信による観光交流人口や宿泊者の増加を図り、住民・地域関係者が主体的に連携して地域力の低下をプラスに転換。



県下各地域にて観光プランを開発



情報発信プラットフォームの運営体制を整備



平成21年度の主な取組

- ① 20年度の成果を活用し、県内6つのエリアにて、地域の人材を活かした宿泊型観光プランの調査・開発を実施。
- ② 地域リーダー養成講座を開設し、観光プラン等の運営や地域マネージャーとなる人材を養成。
- ③ 県内の情報サポーター組織を強化し、地域発の観光コンテンツ「100万人のラブレター」やウェブなどの継続的な情報発信ネットワーク体制を構築。

平成22年度以降の展開

広域観光ネットワークを活用し、地域観光プランの構築、人材育成、地域情報発信をさらに深めながら地域全体の底上げを行い、観光振興を通じた住民総参加型による地域づくりを実現させる。

宇和島圏域活性化トライプログラム推進事業

(愛媛県宇和島市、北宇和郡松野町・鬼北町、南宇和郡愛南町)

宇和島市が地域協働協定を結ぶ全日空グループや、大手百貨店・飲料メーカーをはじめ産学官連携の協力のもと、競争力のある観光地づくりや真珠などの地域産品の高付加価値化を行い、交流人口の拡大、産業の活性化、雇用の創出を実現する。



シーカヤック



真珠養殖加工見学

豊富な水産・観光資源を活用した着地型観光の展開



大手航空会社等と連携したオリジナル真珠商品開発

平成21年度の主な取組

- ① 旅行会社等と連携した、人づくりから販売に至る着地型観光の戦略的推進。
- ② 20年度の成果に基づき、関係者が連携してオリジナル真珠商品等の販路開拓・プロモーションを実施。
- ③ 地元食材の高付加価値化と販路開拓を実施。

平成22年度以降の展開

真珠加工・販売のための企業組合の設立や、着地型観光の受入体制の整備等により、各事業を自立的に展開し、農林水産業・加工業を振興するとともに、観光交流の拡大を実現する。

次世代の湯治場 ～ Every バーデ メタボクリニック in 室戸 ～ （高知県室戸市）

動脈硬化の抑制や糖尿病予防に効果のある海洋深層水を活用した健康増進施設を活用し、地元の自然食材、観光資源などを磨き・つなぐことにより長期滞在型健康増進プログラム『次世代の湯治湯』を確立し、交流人口の拡大、雇用増などにより地域活性化を図る。



海洋深層水を活用した健康増進プログラムの提供



長期滞在者への観光メニューの提供

平成21年度の主な取組

- ① 20年度の成果を踏まえた1ヶ月程度の超長期滞在プログラムの開発・試行。
- ② 地元の自然食材を活用したヘルシーメニューの供給体制の確立や、観光体験メニューの拡充など、長期滞在を支える受入体制の構築。
- ③ 着地型ツアーの企画・販売促進など、自立的展開に向けた営業活動の本格化。

平成22年度以降の展開

地域での自立的な運営体制を確立し、旅行代理店との連携などにより長期滞在プログラムを本格稼働することにより、海洋深層水による健康増進効果や地元の自然食材の連携・活用による「健康観光産業」を推進し、交流人口の拡大や地域での雇用の増大を進める。

鏡川・天然アユ遡上100万尾—高知の元気再生プロジェクト（高知県高知市）

安心・安全、美味しい「食の都・高知市」を確立するため、高知市の強みである「自然環境」と「食」を軸として、地域の様々な企業・団体と連携して農林水産業の振興、観光振興やまちづくりなどの複合的な事業に取り組み、高知の元気再生を目指す。



民有林版「協働の森」事業



親子ボランティア等によるアユ産地の整備



県内外から集客のある日曜市

平成21年度の主な取組

- ① 天然アユの復活に向けた産卵地の整備、情報発信、流域観光のガイドツアーの育成及びツアーの商品化を実施。
- ② 民有林の間伐を民間企業の参加を得て行う民有林版「協働の森」事業のモデル事業等を実施。
- ③ 「食の都」高知の日曜市を積極的にPRし、地産地消、観光交流を推進。

平成22年度以降の展開

21年度までに確立した各々の事業を市事業として発展させることなどにより自立的展開を図り、環境と食を柱とした観光・交流人口の拡大や農林水産業の振興などによる高知市全体の活性化を実現する。